

丸の内会場
+ オンライン
同時開催!

サステナブルファイナンスを 味方につける ～脱炭素時代の ESG 経営～

日時 2022年6月14日(火) 14:00～15:30 (受付開始 13:30)

会場 AP 東京丸の内 (東京都千代田区丸の内 1-1-3 日本生命丸の内ガーデンタワー3階)
※ オンラインにて同時配信いたします。後日の録画配信も予定しております。

参加費 会場参加 : 会員 2,000 円 / 一般 5,000 円 (税込・当日、会場にてお支払いください)
オンライン : 会員 2,000 円 / 一般 3,000 円 (税込・オンライン決済でお支払いください)

企業の非財務的な価値に着目する「ESG 投資」のメインストリーム化が進んでいます。これを受けて、EU タクソミー、SDGs、TCFD、TNFD、ISSB など、俗に「アルファベットスープ」と呼ばれる略語が溢れ、新聞を開くと嫌でも目に飛び込んでくる状態ですが、その一方で、かつてブームとなった企業の社会的責任(CSR)や社会的責任投資(SRI)との違いがよく分からないなど、困惑の声も聞こえてきます。

そこで今回は、ESG 投資を巡る議論を整理し、企業に求められる対応を皆様と一緒に考えたく、環境金融の第一人者である日本政策投資銀行の竹ヶ原啓介氏にご登壇いただくこととなりました。重要な ESG 課題が何かは、本来、企業によって異なりますが、現在、多くの企業に共通のテーマになっている気候変動を中心に議論を進めていきたいと思えます。

気候変動に係る任意の情報開示フレームワークである TCFD が 4 本柱の一つに「ガバナンス」を掲げているように、ESG 経営はコーポレートガバナンスを考えるうえでも重要なテーマであるといえるでしょう。取締役会の議題として取り上げられる機会が増え、社外取締役としての知見が問われるようになった今、皆様には是非ご参加いただきたいセミナーです。

講師

竹ヶ原 啓介(たけがはら けいすけ)氏

株式会社日本政策投資銀行 設備投資研究所 エグゼクティブフェロー
兼 副所長、金融経済研究センター長

1989 年 一橋大学法学部卒業。同年 日本開発銀行入行。日本政策投資銀行 フランクフルト首席駐在員、環境・CSR 部長、産業調査部長などを経て、2017 年に執行役員 産業調査本部副本部長 兼 経営企画部サステナビリティ経営室長。2021 年より設備投資研究所 エグゼクティブフェロー 兼 副所長(現職)。経済産業省、環境省、文部科学省、内閣府、内閣官房、国土交通省の委員会委員等を歴任するほか、(一財)持続性推進機構理事、(一社)グリーンファイナンス推進機構審査委員会委員、長野県飯田市再生可能エネルギー導入支援審査会委員、法政大学人間環境学部兼任教員も務める。著書に「ESG 金融実践のための SDGs 入門講座」(株)きんざい 2019 年(共著)、「再生可能エネルギーと新成長戦略」エネルギーフォーラム 2015 年(共著)、「気候変動リスクとどう向き合うか」(一社)金融財政事情研究会 2014 年(共著)など多数。



お申込み

会場・オンラインそれぞれお申し込み方法が異なります。詳細はご案内メールにてご確認ください。
メールが届かない方は下記までご連絡ください。

[お問合せ先] 実践コーポレートガバナンス研究会 セミナー事務局 seminar@icgj.org

会場のご案内

会場 **AP 東京丸の内**

住所 東京都千代田区丸の内 1-1-3 日本生命丸の内ガーデンタワー3階
Tel: 03-5224-5109

交通 JR・丸ノ内線「東京駅」／丸の内線・千代田線・半蔵門線「大手町駅」から徒歩約4分
都営三田線「大手町駅」D6出口直結



主催

ICGJ

一般社団法人実践コーポレートガバナンス研究会

ウェブサイト: www.icgj.org | Mail: contact@icgj.org | Tel: 03-3539-3208

〒105-0003 東京都港区西新橋 1-18-6 クロスオフィス内幸町 3F